

2023年10月

SEIBU SOGO

【西武池袋本店】

身近な食から「サステナブル」を考える

「秋のアラスカシーフードフェア」を開催

西武池袋本店では10月11日(水)～31日(火)に「秋のアラスカシーフードフェア」を開催しました。アラスカで漁獲されるシーフードは「100%天然」。アラスカではこの天然の海の恵みを絶やさないためのさまざまな取り組みが行われており、世界でも高く評価される持続可能な漁業が実現しています。今回西武池袋本店では、アラスカシーフードマーケティング協会のご協力により、アラスカ産の紅鮭や銀だら、魚卵等の販売の他、レストランフロアではアラスカ産シーフードを使用した特別メニューの提供も実施。お客さまに身近な食からサステナブルな取り組みについてお伝えする機会となりました。



鮭のビビンバ



銀ダラのポワレナンチュアソース



赤魚のジャークフィッシュサンド



サーモンフライ



会期中、アラスカシーフードメニューを
2食お召し上がりの方に
「カトラリーセット」をプレゼント



食品売場(たらこ・明太子)

アラスカシーフードマーケティング協会



天然のおいしさを、アラスカから。
サステイナブルシーフード

アラスカシーフードマーケティング協会 (ASMI) は、「持続可能 (サステナブル) な水産資源を活用した経済発展を促進するために設立された、アラスカ州とアラスカ水産業界の官民パートナーシップです。アラスカ水産商品の価値を向上させることを目的に、一般消費者、業界関係者を対象とした様々な活動を世界各国で展開しています。

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標 14 の達成に貢献します。

